

平成19年10月11日  
株式会社 新生銀行  
(コード番号: 8303)

## ダフ・アンド・フェルプス・コーポレーション(Duff & Phelps Corporation)への出資 および相互の顧客紹介に関する契約の締結について

当行は、平成19年9月1日に米国デラウェア州法人であるダフ・アンド・フェルプス・コーポレーション(Duff & Phelps Corporation、以下「D&P」)と株式売買契約を締結し、同契約に基づき D&P の A 種普通株式 3,375,000株を一株16.07米ドル、総額約54.2百万米ドルにて取得しました。本件出資と同時に、当行と D&P は顧客紹介契約を締結しました。同契約に基づき、両社はそれぞれ強みを有する分野における商品とサービスの提供につき、相互に顧客を紹介することができます。9月28日には、D&P はニューヨーク株式市場に上場し、10月10日現在、同社の株価は当行の取得価格を24.6%上回る20.02米ドルとなっております。

当行社長のポルテは以下のように述べています。「今回の出資は当行にとって非常に価値のあるものであり、かつ D&P の有する独自の商品やサービスを、当行の国内外のお客さまにご紹介することができるという大きな可能性を有するものです。」

D&P は財務アドバイザーと投資銀行業務のサービスを提供する独立系大手企業であり、評価、取引、財務改革、および紛争の各分野を中心としてクライアントのニーズに応えています。当行は D&P との提携を通じて、日本への投資に関するサービスを提供することにより、海外の新規顧客獲得につなげてまいりたいと考えております。当行は、従来より海外の優秀なパートナーとの提携を通して、双方の経験と専門知識を相互に活用し、拡大し続ける顧客基盤に対して、独創的で革新的なソリューションを提供するという海外戦略を実践しておりますが、本件もこうした戦略の一環であります。

D&P の株式公開により、当行の D&P に対する希薄化後ベースの出資比率は約10%となります。

以 上